（別紙５）

公表　児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	いきるちから３

公表日　2026年　３月　１　日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	3	○活動によってスペースを確保するよう努めている	○運動時の活動スペース確保
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	6	○基準人員を満たし、安全に療育を進めることができるように同法人内からヘルプをお願いし、確保に努めている	○職員の確保（常勤）
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	○トイレの部分に段差があり、バリアフリーになっていないが登りやすいように踏み台を設置している	○トイレの段差の解消
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2	○毎日の清掃に加えて、朝礼前に全員で清掃をするようにしている	○定期的な掃除のチェックを全員で行っていく
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	0	8	○個室が無く、作ることも難しい為、個別の対応が必要な時は、玄関やトイレなどで対応することがある	○個別対応時のスペースの確保
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	○業務分担の為、係担当表を作成し、業務改善に繋げている ○定期的に係の変更を行い、振り返りを行い、改善・修正をしている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	○ＨＰに記載し、いつでも閲覧することが出来るようにしている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	○係担当を決める際に、現場スタッフの意見を作っている ○年に１度上司との面談を行い、意見を聞く機会を設けている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	○昨年、社内監査を行っている	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	○内部研修は安全計画を作成し、取り組んでいっている	○外部研修の機会を増やしていくだけでなく、自発的に研修を調べてもらう
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	8	0	○ＨＰに記載し、いつでも閲覧することが出来るようにしている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	○アセスメントを半年に１度必ず行い、保護者のニーズや子どものニーズをお聞きし、作成している	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	○モニタリングからアセスメント結果、計画の原本などスタッフ全員が回覧し、参画して作成することができるようにしている	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	○朝礼時やその日の出来事をなどを共有していくことと、何に課題があるのかをその都度話し合うことができるよう環境を整えている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	○法人内で統一されたツールでアセスメントを取り、計画を作成している	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	○５領域を踏まえ、「本人支援」「家族支援」個別支援計画書を作成している	○「地域支援・地域連携」が課題となっている
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	○毎月、週ごとにプログラムを立案し、意見を出し合って作成している	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	○活動プログラムの固定化しないよう、季節によって取り組む内容も変更したりなど工夫している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	○個別支計画書、専門的支援計画書を作成することで集団・個別のバランスをとるように配慮している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	○朝礼時に本日の登所予定児童の確認や連絡事項を共有するようにしている ○当日の支援内容を発表し共有している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	8	0	○支援終了時や当日の様子、送迎後の連絡事項については、次の日の朝礼時に共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	○ＨＵＧというツールを使用し、必ず毎日記録を行っている ○専門的支援計画の記録も統一されたツールを使用して記録を行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	○半年に１度は必ずスタッフ同士でのモニタリングを実施している	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	○児発管が中心になり、子ども部会に参画している	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	○保護者の方の依頼があると、保育園・幼稚園等に出向いて情報共有を行うことができるように体制を整えている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	○放デイに向けてスムーズに移行することができるように同法人内で情報共有を行い、保護者の意向も踏まえて進めている ○保育園・幼稚園訪問等で情報の共有を図っている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	○わからないとの意見があったが、保育所への訪問を行った際には、書類を作成し、情報共有を行っている	○事前、事後の周知を行っていく
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	6	2	○区の子ども部会への参画をしており、情報共有を行っている	○地域の児童発達センターとの連携を図ったことがない為、今後、連携を図る機会を作れるよう尽力していく
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	5	○公園に出掛けた際には交流することができる時がある ○連携を図る機会が無い	○地域とのコミュニティを構築していく
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	○送迎時などで情報共有をおこない、共通理解できるようにしている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4	○保護者の方との相談は窓口を設けて、送迎時などでの相談があった場合は真摯に対応するよう心掛けている ○ペアレントトレーニングを行うことができる知識がない	○ペアレントトレーニングの研修への参加
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	○契約時にこまめにお伝えするようにしている	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	8	0	○モニタリングやアセスメントの結果を考慮しながら、保護者の意思や移行をお聞きし、作成するようしている	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	○作成後は、支援内容の説明を行い、同意のサインをしていただいている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	○相談窓口を設けていることを契約時に説明し、必要に応じて対応させていただいている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	2	○保護者会は無いが、イベントで保護者同士の交流を持つことができる機会を作っている	○定期的な開催
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	○保護者には相談窓口を設けており、契約時に説明をしている ○苦情相談報告書で記録を行い、対応するよう努めている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	○HPで随時、活動内容を発信している ○連絡帳を用いて、個別で日々の様子を伝えるようにしている	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	○個人情報の取り扱いについては、細心の注意を行い、取り扱っている ○保護者の方にも個人情報の取り扱いの説明を契約時に行っている	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	○保護者の方の特性に合わせて伝えるタイミングや方法（文面・電話など）を工夫して伝えている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2	○ハロウィンなどの行事で地域の方と関わる機会を作っている	○地域の方を招くことは難しいが、地域に開かれた施設運営を目指す為に交流する機会を多く作っていく必要がある
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	○マニュアルの整備を行っていることを口頭で保護者の方にお伝えしている ○スタッフには定期的に訓練の実施や研修を行い、周知している	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	○BCPを策定している ○安全計画によって、定期的な訓練の実施を行っている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	○アセスメントシートを活用し、子どもの生育歴を把握し、スタッフに共有している	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	○食物アレルギーに関してのアンケートを提出していただき、それを基に対応している	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	○安全計画を作成し、研修予定や訓練の実施など必要な安全管理が行うことができるよう講じている	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	8	0	○安全計画の中で、施設内設備の点検や玩具・教具の点検を定期的に行うようにしているが、保護者向けの周知を行ってない	○HPに記載するなど保護者への周知が課題
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	○半年に1回、または、日々の朝礼時に行っている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	○虐待防止委員会を設置し、虐待防止のための研修を行っている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	○虐待防止委員会が中心となり、身体拘束が必要な児童の保護者の対して、説明を行い、同意をいただいている	